令和８年度 春休み期間延長に関する教職員アンケート【結果】

＜春休み期間の延長の目的＞

(1) 教職員が前年度からの引き継ぎや共通確認すべき事項を共有し、児童生徒にとって安心・安全に過ごせる体制を整える時間を確保する。

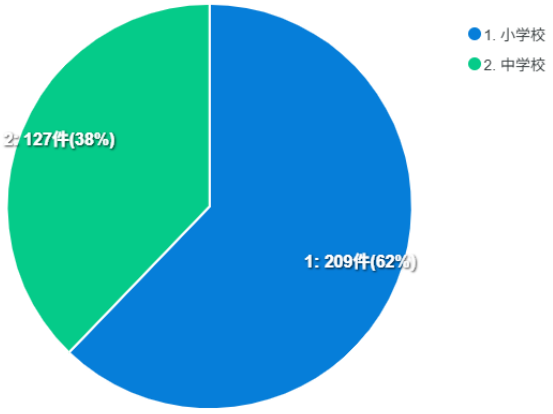
(2) 学級経営や教科経営の準備を整えることで諸問題行動の減少に繋げる。

(3) 配慮を要する児童生徒が安心して新年度を迎えられるように保護者との面談を春休み期間中に行う。

【回答対象】 豊見城市立小中学校　管理職、教員、養護教諭

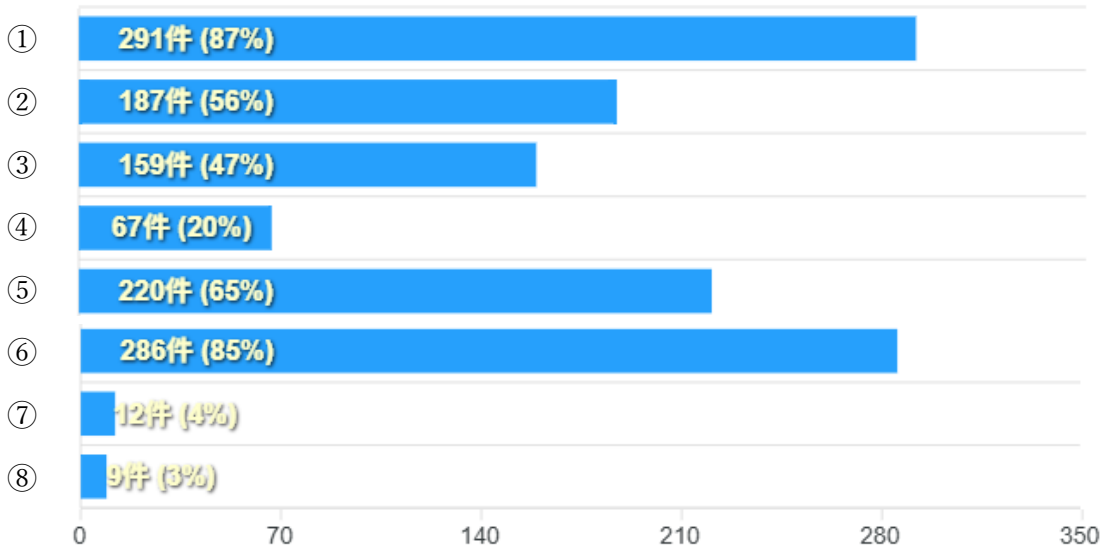
【回 答 数】 336 件（小学校：209 件、中学校：127 件）

1. あなたの校種をお答えください。



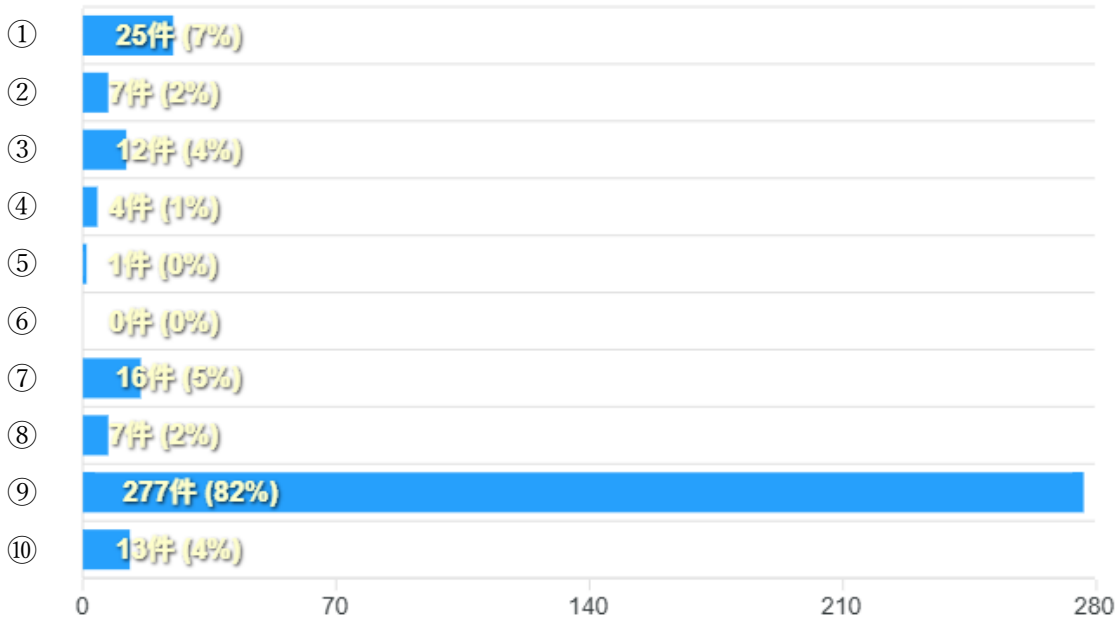
2. 令和８年度の春休み期間延長の目的は達成されましたか。(該当するものをすべてお選びください)

① 教職員が前年度からの引き継ぎや共通確認事項を共有し、児童生徒にとって安心・安全に過ごせる体制を整える時間になった。
② 配慮を要する児童生徒の保護者との面談を春休み期間中に実施できた。
③ 新年度スタートに対する不安を抱える児童生徒や保護者の不安を軽減することができた。
④ 不登校や不登校気味の児童生徒が登校できるようになった。
⑤ 学級経営や教科経営の準備が整い、諸問題行動の減少に繋がった。
⑥ 新年度準備のための時間的余裕ができた。
⑦ 目的は達成されなかった。
⑧ その他

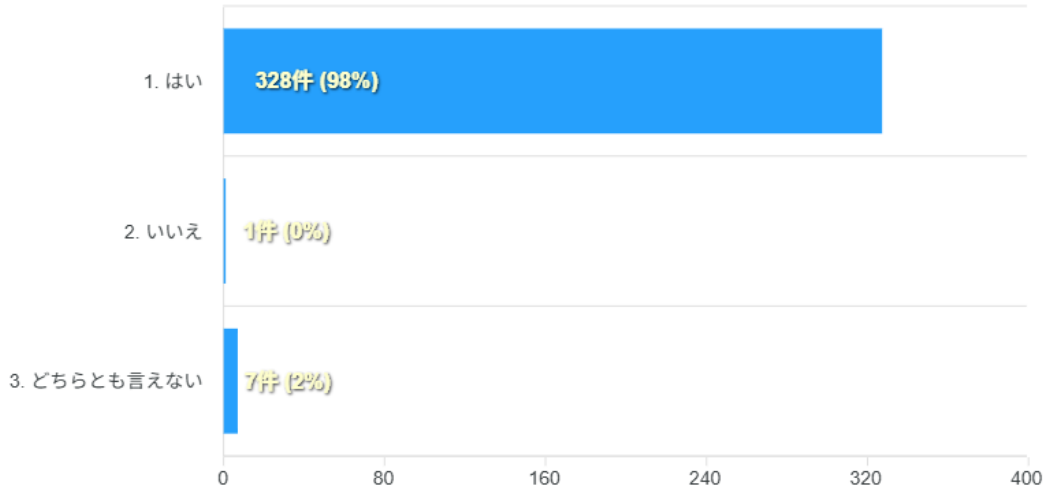


3. 春休み期間延長の課題は何でしたか。(該当するものをすべてお選びください)

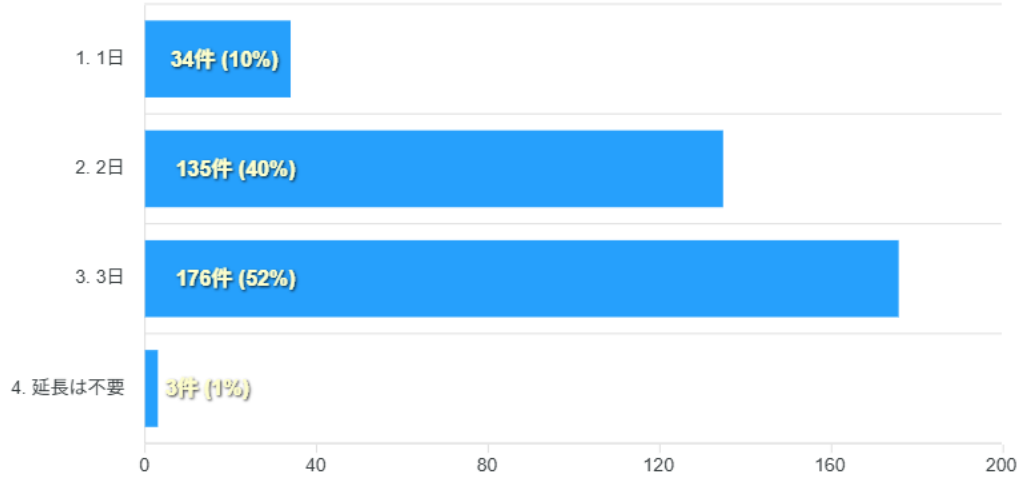
①	教職員の業務負担が増加した。
②	保護者からの問い合わせや対応が増加した。
③	児童生徒の生活リズムの乱れが見られた。
④	学校行事計画に影響があった。
⑤	学校施設の利用に制約があった。
⑥	地域との連携に課題があった。
⑦	教職員間の情報共有が不足した。
⑧	延長期間の使い方が不明確であった。
⑨	特に課題はなかった。
⑩	その他



4. 令和９年度以降も、春休み期間の延長は必要だと思いますか。



5. 春休み期間の延長について、延長期間は何日が妥当だと思いますか。



6. 春休み期間の延長について、ご意見やご要望がございましたら自由にご記入ください。 **※ 掲載内容は意見や要望が多かった順にまとめています。**

1 春休み延長は新年度準備に非常に有効であり、今後も継続してほしい

・新年度を迎えるにあたり、準備や確認を落ち着いてできる時間が増え、学級や学校全体が落ち着いた。
・心身ともにゆとりを持って新年度準備に取り組めた。
・引き継ぎや新年度準備、児童生徒の受け入れ体制づくりに時間的な余裕ができた。
・特に異動者や新任者にとっては、荷物の整理や情報収集、職員との交流に役立ち、非常に助かった。
・春休み延長が業務改善の一助となっている。

2 配慮を要する児童生徒や保護者との面談・連携に有効

・不登校生徒や特別な課題を抱える児童生徒の保護者との面談や話し合いを春休み期間中に実施できた。
・新学期に向けて、児童生徒や保護者の不安を軽減する時間に繋がった。

3 教職員の業務負担軽減、働き方改革に繋がる

・年度末の事務処理や新年度準備で多忙な時期に、時間的な余裕ができたことで精神的負担が軽減された。
・教職員の心身のリフレッシュにも繋がり、働き方改革の一環として評価されている。

4 会議や校内研修による準備時間の制約

・延長期間があっても、会議や校内研修が多く、学級や教科の準備に十分な時間が取れなかったという意見が複数ある。
・延長期間中の会議や研修は最小限に抑えるべきという要望。

5 延長期間の適切な日数について

・「3 日間」が最も妥当とする意見が多い（質問 5 の回答とも一致)。
・「2 日間」が適切とする意見や、「1 日では足りない」という意見もある。
・「やりすぎると子どもたちの生活リズムが乱れる」という懸念も示されている。

6 学校内での清掃や環境整備に関する負担

・教室の清掃や備品整理、教室移動など、教職員が行う作業が多く、外部委託や人的配置の必要性を訴える声がある。

7 地域や他市町村との連携・調整の必要性

・卒業式や入学式の日程が市町村によって異なることで、教職員の私的な予定（子どもの行事など）と重なり困るケースがある。
・春休み期間の延長を県全体に広げてほしいという要望。

8 授業時数確保への懸念

・春休み期間が延びることで、授業時数の確保が難しくなる可能性を指摘する声がある。

9 新年度の始業式・入学式の日程設定の工夫

・始業式や入学式が月曜日や火曜日になると、児童生徒の心理的負担が大きいと感じる教職員がおり、水曜日や木曜日からの開始が望ましいという意見。

10 延長期間の使い方の明確化

・延長期間の目的が明確でなく、研修などが多く入ってしまうと、本来の準備に時間を充てられないという懸念。行政からの指示で、研修等を入れないようにしてほしいという要望。